

らくさい 楽西 第112号

平成26年7月10日発行

発行者

〒610-1111 京都市西京区大枝東長町1-67

社会福祉法人 京都視覚障害者支援センター

TEL 075-333-0171 FAX 075-333-0172

Eメール info@kyo-ssc.com

URL <http://www.kyo-ssc.com/>

理事長挨拶

関係各位のご支援により2014年度も順調なスタートを切ることができました。昨年開設した、「らくさい治療院」も堅調な経過をたどっていることは感謝であります。

今年度は京都市から受託した「特定相談支援事業」として新たに「障害者相談支援事業所マイルサポート」を新設し、利用者支援の充実を図ることになりました。

事業の新設・拡充と並行して同時に多くの課題も浮上しています。一つは「盲人ホーム美鈴」、就労継続支援A

型「らくさい治療院」、就労継続支援B型「らくさい作業所」、生活介護「ちくりん」などの諸事業のサービス充実と安定的運営を図ることです。二つ目には、高まる地域の三療業のニーズにこたえるための発展計画の検討、自立と共生の地域づくりをめざすグループホームづくりをどのように進めていくか。三つ目には、目の前の緊急課題として洛西寮の休日・夜間における危機管理のための人員配置と静養室の設置であり、あわせて洛西寮の生活の質を高め快適な生活環境を保障していくことが求められています。四つ目には、洛西寮利用者の高齢化、障害の重度化と重複化の進行にともない、そのような中でサービスを利用する一人一人の状況に応じた質の高い支援をどのように実現するか、であります。

法人全体としてこのような課題にどのように応え、実現していくのか。限られた職員、施設や財政の制約のもとでは多くの困難を伴いますが、優先順位を決め、一つ一つ着実に実行していく必要があります。

私は5月の理事会で理事長に再任されましたが、このような山積する課題の前で責任の重さを改めて痛感します。利用者や地域にとって必要とされる法人であるためには、役職員の働きはもちろんですが、ボランティアの方々や地域の理解と協力は不可欠であります。

法人の働きが視覚障害者福祉の発展に貢献できるように、関係各位のさらなるご支援とご指導をお願いする次第です。



社会福祉法人 京都視覚障害者支援センター
理事長 野村 武夫

事業所便り

相談支援事業所「スマイルサポート」の新設

既に、2014年3月から始まった特定相談支援事業所「スマイルサポート」は本事業所の名称です。ご承知の通り、京都市からの委託を受け、各種福祉サービスを受けられる方々の計画相談を受け持ちます。当面、本法人を利用される方々の特定相談から始めることとなります。



一般に、障害のある方々が施設や福祉サービスをご利用される場合には、福祉事務所を通して手続きすることが必要となります。認定調査をはじめ、施設に入ってから定期的な個別支援計画に基づいてサービスが提供される仕組みになっています。今回は、その上に、個別のニーズを聞きとるための仕組みが拡充され、「特定相談支援事業」が加えられることとなります。この部分を私たちの施設でもかなり無理をして受託したのが標記事業なのです。

当面、施設を利用される方々を中心に対応していきます。

総合的な相談支援の提供施設を目指して！

本法人では、特定相談支援事業所の開設を機に、法人が所管する各種の相談支援事業をまとめて運営し、且つその機能を拡充すべく新たな「相談支援事業部」を創設しました。

その体制は、極めて厳しいものではありませんが、それぞれの職員が他の業務を兼務して法人を上げての取り組みとします。

そのメリットは、言うまでも無く利用者へのサービス向上を目指すことです。障害者が福祉サービスを利用する場合、十分な事前情報の提供と確かな福祉サービスがなければその人の生活の質は上がっていきません。

特に、視覚障害者を中心とした本法人の場合、同じ視覚障害者による当事者相談が拡充されれば、より安心して障害への理解や制度利用が円滑に推進されるのではないかと
いう願いから、ピアカウンセリングの手法を活用した新たな相談支援事業を試みました。

更に、この機会に、法人が所管する以下の相談支援関連事業を一括管理して事業を展開します。

【 相談支援事業 】

法人及び、地域の視覚障害者、家族等の相談支援ニーズに応える窓口を立ち上げます。
当事者による当事者のための相談支援です。地域にお住まいの松永信也さんに業務委託
して相談支援事業を開始しました。相談日は、原則として毎月第2、第4水曜日です。

【 京都府中途失明者巡回生活指導員派遣事業 】

京都府から当法人が創立以来委託を受けている、府内各地域に相談員を派遣する事業
です。

【 苦情解決相談 】

日々利用されておられる施設利用者に対する苦情解決の仕組みに基づいた部門です。
引き続き、事務局が所管する相談支援事業部に位置付け、定期的な会議の開催及び、研
修などを蓄積して参ります。

今後とも、施設内外のニーズに応えられる事業所
を目指して、さらなるグレードアップに向け、相談
から始まる事業所運営に力を入れて参ります。

なお、相談及び読み書きサービスは、毎週水曜日
です。事前にご予約下さい！（6ページ参照）



情報交差点

～地域の皆様へ、日頃の感謝の気持ちを込めて～

『洛西寮夏祭り』は施設の利用者と職員・ボランティアの皆さんが丸となって企画運営を行い、地域の皆様や視覚に障害のある方に、視覚障害者福祉の啓蒙と事業への理解を深めていただきながら、楽しんでいただくためのお祭りです。

ぜひ、遊びに来てください♪

日時 ■ 平成 26 年 7 月 26 日(土)

午前 11 時～午後 3 時 雨天決行

会場 ■ 障害者支援施設 洛西寮

〒610-1111 京都市西京区大枝東長町 1-67

電話：075-333-0171

● **自主製品販売コーナー**

黒豆茶試飲ができます♪

● **視覚障害啓蒙コーナー**

点字で名刺を作ろう！

アイマスク体験（卓球バレー・ビーズ通し）

機器紹介

● **模擬店コーナー**

焼きそば、たこ焼き、唐揚げ、ポテト、枝豆、かき氷、
生ビール、ジュース、ポン菓子実演販売、など
あてもん

● **洛友会（利用者自治会）コーナー**

ボーリング

● **イベントコーナー（出演予定）**

合唱・・・・・・・・洛西寮

大正琴・・・・・・・・楽朗演芸団

チェロ・ピアノ・・倫敦（ロンドン）

和太鼓・・・・・・・・和太鼓一番星

よさこい・・・・・・・・紫踊屋

● **マッサージ無料体験コーナー（会場：らくさい治療院）**

第29回
洛西寮

夏祭り



こんな話！あんな話！

■□■ 京都水族館に行ってきました ■□■

この度、オリックスグループ（公益財団法人オリックス財団）水族館フェスタ 京都水族館見学のご招待を受け、6月16日（月）ちくりん（生活介護）利用者20名、引率者含め31名で日帰りレクリエーションに出かけました。

オリックス財団担当者の方々のお出迎いで、利用者全員少し緊張気味で挨拶をし、いざ水族館へ。京都の川にすむオオサンショウウオ、水槽では、オットセイが岩場で寝たり、泳いだり、チューブ状水槽ではゴマフアザラシが仲良く行ったり来たり、「ワア〜すごいなあ」と歓声を上げ、しばらくみんなで立ち止まり観賞しました。又、飛ぶように泳ぐペンギン、大水槽魚群、漂うクラゲ、黄金色のオニオコゼ等々を観て・嗅ぐ・触れるなどしながら館内を回りました。イルカショーでは、元気のいいイルカが何度もジャンプをしたり、水しぶきの音など見聞きしながら楽しむことが出来ました。



帰りには、パンやお菓子、ぬいぐるみのお土産を頂き、洛西寮利用者全員へのお土産となり、みんな喜んでいました。

日頃のレクリエーションでは、全員で外出する機会が少ない中、ゆっくりとした時間を過ごすことが出来ました。また、現地への移動など、様々な社会経験の機会を得ることができました。

オリックスグループ（公益財団法人オリックス財団）はじめ、ご協力、ご支援頂いた皆様、本当にありがとうございました。

■□■ 春の行事 平等院 ■□■

6月5日（木）、洛西寮の春の行事は、宇治平等院へ出掛けました。平成の大改修が終わって綺麗に改修された鳳凰堂の姿を説明しながら、広い境内を散策しました。鳳凰堂というとピンと来ないですが、10円玉の裏側の柄になっていると説明すると、馴染み深く親近感が湧きました。

平等院も良かったですが、やはりそこは食い気に勝るものはありません。昼食は、宇治川沿いの茶屋で御重になった和弁当を楽しみ、散策では、グループにわかれて平等院表参道をぶらりとしながら、抹茶を使ったスイーツを美味しくいただき、みなさんご満悦です。

ボランティアさんも含め総勢67名。降水確率80%の予報でしたが、幸い雨は降らず、暑すぎず、ほっこりとした一日を過ごせました。



ボランティア活動コーナー

■ □ ■ 第4回西京区視覚障害者支援ボランティア養成講座 ■ □ ■

今年も5月27日(火)、31日(土)の両日に4回目となるボランティア養成講座を西京区社会福祉協議会との共催により実施いたしました。松永さんの講演から始まり、弱視の疑似体験、昼食はアイマスクを付けての食事、午後からは手引き体験で参加者同士が交代でお互いを洛西支所まで手引きしました。その後は、まとめをして最後に修了証書の授与となりました。受講者11名中8名の方が新たに洛西寮の登録ボランティアとして登録していただきました。今後のご活躍を期待します。



またオプションで朗読体験、点字体験、利用者との近所の買い物体験を6月3日(火)、7日(土)に、登録ボランティアさんのご協力で行うことができました。これには7名の参加があり、とても熱心に勉強をされていました。

今後も、みなさんとのご協力のもと養成講座の充実をはかってまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

■ □ ■ 読み書きサービス開始しました！ ■ □ ■

朗読ボランティアの方々のご協力により、本年5月から読み書きサービスを開始しました。

毎週水曜日午後1時～4時、洛西寮3階では、地域にお住まいの方や施設利用者の方などが自分の読みたい資料や本、カタログなどを持参して読んでもらうことができるようになりました。京都ライトハウスのように、毎日という訳ではありませんが、是非地域の方々にもご利用いただき、せつかくのご支援にお応えする意味からも、活発なご協力をお願いいたします。

ご支援いただく朗読ボランティアの方々には、洛西寮で活動されておられ、毎回二人ずつ担当されています。午後3時、洛西寮の作業の時間が終わるや否や利用者の山口義弘さんが意気揚々として本を読んでもらいにられました。代読や代筆を通じて、一人一人の生活の質が向上することを願ってやみません。

ご利用は予約制です。事前にお電話で氏名、日時、依頼内容などをご連絡下さい。
連絡先 = 電話 075-333-0171 (なるべく、平日の月～金9時～17時にお願ひします)
※8月13日(水)と20日(水)は夏期休暇との関係でお休みさせていただきます。

ワンポイント解説

★ 更年期症状 ★

今回は更年期症状について、みなさんといっしょに勉強していきたいと思います。

□■□更年期症状は大きく3つに分類できます。

1. うつ状態（心が風邪をひいている状態）
2. 卵巣機能低下（ホルモンバランスが安定していない状態）
3. 自律神経症状（相手に解ってもらえない体調不良な状態）

□■□ここでは、自律神経症状にフォーカスしましょう。

自律神経症状

- ①ホットフラッシュ ②動悸 ③めまい ④肩こり、腰痛 ⑤喉の詰まり感（ヒステリー球）
- ⑥疲労感、倦怠感 などなど

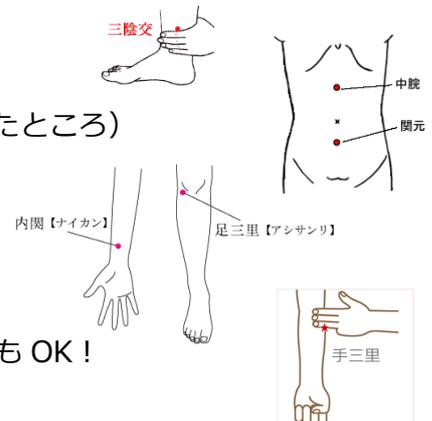
□■□はり治療が効果的

自律神経症状には、なぜかはり治療が効きます。根拠はまだはっきり解っていませんが、はりの刺激が自律神経を支配している脳のある部分と関係していると言われています。

□■□自宅でできるツボセラピー（図参照）

- ◎手三里（肘を曲げた時にできるシワから指2本位手側）
- ◎内関（手のひら側で横シワの中央から肘の方に3～4cm上がったところ）
- ◎足三里（膝の皿の下、靭帯の外側にある窪みから指幅4本分）
- ◎三陰交（足の内側のくるぶしの上、指幅4本分の骨のきわ）
- ◎関元（お腹の中心線上でおへそと恥骨の間）
- ◎中腕（みぞおちとおへその真ん中）

これらのツボに拇指でアプローチしてください。千年灸をすえてもOK！



□■□シンパシーポイントアプローチのすすめ

シンパシーポイントとは、受ける側がして欲しいと思うポイントと、アプローチする側が思うポイントが一致すること。両者の思いが一致し、共感することで、症状に効果的なツボ（シンパシーポイント）となるのです。

*****☆*****

更年期症状は男女共に経験します。特に女性に多い症状です。何歳くらいで、どれくらいの期間かは人それぞれに異なります。

大切なことは、自分が更年期の症状を少し知っておくことと、周囲の理解です。相手の症状は解ってあげられないかもしれませんが、理解しようと思う心は大事です。

もし、側に更年期症状で苦しんでいる人がいたら、その人の話を聴いてあげてください。

それだけでも少し楽になるんですよ。

是非、お試ください。

（らくさい治療院施設長：小林）

【 新人利用者紹介 】

らくさい作業所

★ 田中 高四郎 さん ★

3月24日より「らくさい作業所」でお世話になっています、**田中 高四郎** です。
僕の特技は、落語です。好きなスポーツは、水泳とマラソンです。食べ物の好き嫌いはなく、何でもOKです。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



★ 山田 和永 さん ★

4月14日より「らくさい作業所」でお世話になっています、**山田 和永** です。
2ヶ月が経ち、ようやく慣れてきました。好きな作業は、数珠玉通し、巾着のひも通しと玉付けです。自宅では、マッサージを開業しております。肩こり等には、是非当院をご利用頂きますようよろしくお願いいたします。



らくさい治療院

★ 奥村 幸三 さん ★

4月1日より「らくさい治療院」でお世話になっています、**奥村 幸三** です。
らくさい治療院に来て新しい発想や考え方に触れることができ、すごく刺激になっています。ひとりの人間として社会に貢献できるように頑張っていきたいと思えます。



【 職員の異動等 】

	日付	氏名	所属
発令	4月1日	小林 茂治	らくさい治療院：施設長・サービス管理責任者
異動	4月1日	高田 寛	法人事務局：事務局次長
退職	4月30日	河村 明美	洛西寮：看護師（産休代替）

【 ご寄附・ご寄贈 】

1月～6月（五十音順・敬称略）

以下の方々より、ご寄附・ご寄贈を頂戴いたしました。
ありがとうございます。



ご寄附（6件）

大芝美幸・片山千恵子・酒井忠繁・鈴木綾・古川幸隆・平井多津子

ご寄贈（13件）

新子義則・荒川尚次・公益財団法人日本防災協会・鈴木綾・高橋静香・竹川幸二郎
田中高四郎・鶴岡虎達・半田右子・東窪幸一・平井多津子・松田佐世子・山口徳子

♪ 編集後記 ♪

紙面にもありますように、相談機能を充実した当法人です。相談から施設利用まで、みなさんのニーズに応えられるようなサービスを提供できますように、日々精進してまいります。
(高田)